



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

Rotary

東京臨海ロータリークラブ



クラブ会長ターゲット
「ロータリアンらしい親睦と奉仕」
"THE ROTARIAN'S
FRIENDSHIP AND SERVICES"
2017-2018年度
東京臨海ロータリークラブ会長
栗山 義広



国際ロータリーテーマ
「ロータリー:変化をもたらす」
"ROTARY:
MAKING A DIFFERENCE"
2017-2018年度
国際ロータリー会長
イアン H. S. ライズリー

2018年6月6日【第1099回】

創 立 : 1994年8月8日
会 長 : 栗山 義 広
副 会 長 : 本 多 信 雄
幹 事 : 高 橋 映 治
会報委員長 : 飯 塚 憲 貴

6月6日の卓話

『3代続く江戸川のくず餅会社の
歴史と今後』
株式会社 山信食産
代表取締役 小山信太郎様

5月30日の出席率

会員在籍者数 37名
会員出席者数 29名
会員欠席者数 8名
本日の出席率 78.38%
前々回訂正出席率 80.00%

6月13日の卓話

『中小企業として
地域の為にできること』
ケアマネージャーを紡ぐ会 会長
榎介護屋宮崎 代表取締役
宮崎直樹様

《第1098回例会報告 2018年5月30日》

司会: 佐藤輝彦会員

- 点鐘: 栗山会長
- ロータリーソング斉唱
: ソングリーダー 尾身委員
「手に手つないで」
- 「四つのテスト」斉唱
- 「ロータリーの目的」
東京臨海 RCVer. 唱和: 本多副会長
- 来賓・ゲストスピーカー紹介: 栗山会長
ゲストスピーカー
篠塚慎之介様 (当クラブ会員)
- ビジター紹介: 山田会員
杉本智様 (飯塚会員ゲスト)
井上タケヒト様 (パラオ諸島・スバRC)
猪越行広様 (東京向島RC)
- 会長報告・スピーチ: 栗山会長



■ 幹事報告: 高橋幹事

- ・6月29日(金)の今年度最終夜間例会の閉会時間を20時30分に変更させて頂きました。出席の有無をご連絡下さるようお願い致します。
- ・6月ロータリーレートは、1ドル=110円に変更です。(現行1ドル=108円)

■ 委員会報告

- ・クラブ研修リーダー(斉藤委員)
例会前の増強委員会、お疲れ様でした。例会の終了後、次年度東分区分三役研修会が開かれます。まだ空席ありますので、1時間時間がある方は、桜井パストガバナーの基調講演を聞いて頂ければ幸いです。クラブを活性化させる、クラブ計画の参考にして頂ければと思います。自由参加です。あまりお話を聞く機会は無いのでよろしくお願致します。

■ 佐藤大輔次年度幹事

- 次年度各委員会の方針と計画書の提出をお願い致します。締切は、5月末日ですので宜しくお願い致します。

■ 酒井国際奉仕委員長

- 来年の世界大会はドイツのハンブルグです。この分区分で150名の目標が決まりましたので、ぜひ会員の半分以上参加して欲しいと思います。10月に下見に行ったりしますので、皆さんご検討のほど、よろしくお願い致します。

■ 出席報告: 坂本秀夫会員

⇒詳細は1頁パナー下に掲載

■ ニコニコBOX報告: 佐藤正樹副委員長

- (ご意向)篠塚慎之介会員、イニシエーションスピーチ、がんばって下さい。: 栗山会長、本多副会長、高橋幹事、尾身会員、須藤会員、坂本秀夫会員、村社会員、勝間田会員、井上会員、杉浦会員、佐久間裕章会員、酒井会員、大澤会員、田村会員、山田会員、西野会員、中村会員、今井会員、佐藤正樹会員
(ご意向)本日は、増強委員会ありがとうございました。: 佐藤輝彦会員増強委員長



(ご意向) 田村会員、大変お世話になりました。お仕事の紹介、ありがとうございました。：飯塚会員
 (ご意向) イニシエーションスピーチの機会を頂戴しありがとうございます。：篠塚慎之介会員



【22件 50,000円 累計 1,937,170円】

■卓話

『イニシエーションスピーチ』 当クラブ会員 篠塚慎之介様

本日は皆様の貴重なお時間をいただき、有難うございます。出来る限りの自己紹介、私のこれまでの36年間をお伝えさせていただきますので、よろしくお願い致します。

1980年10月30日、A型、母の実家の神奈川県川崎市多摩区で生まれました。父は千葉県旧佐原市、現在の香取市出身です。銚子と並び、篠塚姓が多く、父の実家も三軒隣まで篠塚姓です。

そんな父を紹介させていただきますと、現在は実家の香取市に出戻りして、年金暮らしですが、当時は「珈琲館」という喫茶店チェーンのフランチャイジーでした。今はUCDグループですが、17年間オーナーを務めていました。小田急線の向ヶ丘遊園という駅でしたが、バブル崩壊の直前にドトールが進出してきて、価格競争になり、そこから経営不振になり、2002年に経営に幕を下ろしました。経営にとどめを刺したのが私で、当時大学二年生だった私が、信用金庫の担当の方に、債務履行から逃げていた父の居所を教え、さらに自転車で案内までした記憶があります。今ではドトールを利用することが多いですが、そのたびにその記憶が脳裏をかすめます。

そんな父の風貌は、所ジョージをちょっとハードにしたようなイメージです。坊主頭にピアス、皮パンに革ジャン、ハーレー乗りで、私生活は愛人がおりました。父の店の2階に美容室があり、小中学生時代はその父の浮気相手に髪を切ってもらっていました。そんな家庭環境なので、物心つくと家族への関心は思春期と相まって、どんどんなくなっていきました。

私の経歴ですが、3歳までは祖師ヶ谷大蔵、6歳までは八王子市南大沢、再度祖師ヶ谷大蔵に戻り、高校二年生のときに川崎市多摩区生田に移住します。教育だけは残してあげたいと、東横学園に小学校から通いました。1学年に2クラスしかない、バブルの恩恵でプチボンボン生活、卒業文集での夢は母校での先生でした。それも恩師の沖田先生との出会いであり、その後の進路も色々アドバイスをもらっておりましたが、口利きをしてもらったうえ、児童会長までさせていただき、ずうずうしさも甚だしいと思います。

このころ友人がやっていたアイスホッケーをやりたいと申し出たのですが、スケートリンク終了後の遅い時間の練習だったので、親が認めてくれませんでした。そのため習い事はスイミングスクールでしたが、ここでは小学校の知り合いがいない環境で、汚いと言われたり、無視されるという軽いいじめを受けました。

中学高校は、明治大学付属中野高校です。ここから念願のアイスホッケーを始めました。高田馬場のチームにはいりましたが、このころから家が嫌いになります。部活にだけ力を注ぐという体勢に。しかもアイスホッケーは東京に7チームしかなく、インターハイに行くのも簡単でした。しかし私が3年生のときに全国大会に出場しましたが、全国レベルを知り、悔しすぎて大学でも続けました。ただ生活が高校2年生ぐらいから陰りはじめ、住まいも世田谷区ではなくなりました。

福田監督との出会いがあり、その後の大学へのアイスホッケー活動に影響を受けます。

大学は明治大学政治経済学部政治学科に付属校推薦で進みました。体育系のスケート部に入部しましたので、全寮制で家から出

られてラッキーとっていました。寮生活の厳しさにやめたくなくなりましたが、続けられたのは大好きなアイスホッケーを続けたかったのと、家に戻りたくなかったから。そして同期の仲間に恵まれたからだだと思います。自分以外は全員スポーツ推薦のホッケーエリート、私は下手すぎてバシリでした。同期からもバシリ。久しぶりにいじめにもあい、結構な挫折感と、閉塞感を感じていましたが、一生懸命練習に励んでいたから、同期の多くは人としては認めてくれて、その後も続けられました。技術的にはまだまだでしたが、見返してやろうという反骨心から、4年生でギリギリベンチ入りし、インカレ3連覇もしていたのもあり、完全な世間知らずの調子に乗っていました。ちなみに私が大学1年生のときに両親は離婚しています。

23歳でアドバンテージという不動産ベンチャー企業に就職します。ここからは杉浦会員と同じですので、自称杉浦組永久下僕です。

親の離婚もあり、平静を装っていましたが、精神的にはぐれていたので、ほかの友人と同じサラリーマンがいやだったためです。ただ働かないといけないので、なんとなく就職活動していました。また監督のコネで明治大学の職員が内定していましたが、つまらなそうなので断り、親には泣かれました。それもアドバンテージ社の採用試験で、採用担当が超ロン毛でチャラい話し方で、どうみてもまともな社会人ではないと独自に判断して、仕事も成果次第で報酬が上がるシステムとのことで、大学時代よりももっと上を目指せると思い込んでいたためでした。新橋の学生囲い込みの会食のような場面でそのチャラついた杉浦という採用担当者との腕相撲の惨敗で、チャラついても腕っ節も強いこんな杉浦という方みたいな社会人になろうと思い、入社を決めました。

すみません、時間調整が出来ず、時間の30分を過ぎてしまいました。この続きは次回の機会にお話します。

お忙しい中お付き合いいただき、誠に有難うございました。

■点鐘・閉会：栗山会長

先日の榎本会員といい、今回の篠塚慎之介会員といい、すごく緊張していて自信がないと言いながら、大変すばらしいイニシエーションスピーチで、やはりすごく出来る若い世代が入会してきたんだと思いました。



番外編：＜今日のメニュー（5月30日）＞



ビーツの冷製コンソメスープとヴィシソワーズの二層仕立て
 仔牛ロースのパネグリエ アンチョビバターを添えて
 エンダイブとサマーオレンジのサラダ
 ライムとラズベリーのアイスクーキ フルーツ添え
 コーヒー
 パン

（東武ホテルレバント東京 宴会洋食調理長 佐藤均様）

適切に機能してれば現会員を維持し、新会員をひきつける十分な魅力を備えている。

■会員の意見。入会してよかったこと。東京臨海 RC の強み、現在の会員候補

- ・ 榎本会員 普通じゃありえない経営者の出会い
- ・ 篠塚慎之介会員 会えない人脈、所属するステータス、奉仕の考え方が仕事のあり方にリンク。ビジネススキルがあがる。
- ・ 佐藤正樹会員 RCに入会していなければ倒産していた。雑務の積み重ねが、外の社会で役にたつ。人格を成長できる。
- ・ 尾身会員 勉強になる
- ・ 佐藤大輔会員 人との出会い、人脈、年齢層が幅広い、若い人が多い、奉仕の観念が身につく
- ・ 勝間田会員 経営者の先輩から学べる。アイデアがもらえる
- ・ 村社会員 会社の環境が良くなった。仲間からのアドバイスのお陰。優良企業から学べる。
- ・ 佐久間裕章会員 会社が成長。従業員が増え、時間がとれ、RCの参加率が高くなった。叱咤激励がもらえる。
- ・ 杉浦会員 ほぼ皆さんと一緒に。自分だけでは奉仕の考え方は無かった。携わりながら高められる。通常の仕事だけなら知り合えない世代を超えた友人が出来る。
- ・ 鈴木会員 60歳を超えても友達。メンバー構成が良い。新陳代謝が大事。良い人を入れて、叱咤激励したい。年賀状でも候補者を見つけられる。考え方やアイデアが大事。入会させると、その会員はやめなくなる。
- ・ 酒井会員 国際奉仕が私のテーマにリンクする。会った人を元気にしたい。自分の考えと一致。みんなとそれを出来る。
- ・ 井上会員 入ってなかったらかなりのア○だった。他の方に褒めてもらう快感を学んだ。同世代の経営者も多く、刺があり、良いライバルになる。
- ・ 山田会員 同業だけでは世界が狭い。先輩、後輩ではなく、RCでしか会えない仲間。大変将来が有望。
- ・ 齊藤会員 チャーターメンバー。つらいときもあったが、辞めてしまったら何も残らない。元気にご飯食べよう。一気に40名を達成しましょう。
- ・ 須藤会員 ほかの会にいた。すごい人脈がいた。200名ぐらいが出る会。RCの話も腑に落ちた。振り返るといいことだらけ。将来はRCにわたしの孫も入って欲しい。
- ・ 本多副会長 知らない世界を学んでいる。ほかのセミナーが多く、他クラブとの連携も良い。生い立ちや方向性にあっていた。若い会員たちには抜かれないよう頑張れる。
- ・ 高橋幹事 若いクラブ。あと30年頑張れる。S会員の推薦のお陰。儲かっている人、運が良い人の、近くにいると肖れる。
- ・ 栗山会長 あと半年早く開催して欲しかった委員会。世間知らずだった。いろんなコミュニティにぶら下がっていただけだった。

今週のメイクアップ(5/23~5/30)

今井忠会員(コザ RC、浦添 RC、第2820 地区大会)
 酒井教吉会員(地区国際大会参加推進委員会)
 佐藤大輔会員(東京江戸川 RC)
 田村浩康会員(ロータリーの友合同会議)

■会員増強委員会

『今年度目標会員数 40 名に向けての最終お願い』

会員増強委員長 佐藤輝彦氏

- ・ 今年度 34 名スタート。
平成 30 年 5 月 30 日現在
37 名。
- ・ 目標会員数 40 名。
あと 3 名で目標達成。

あと 1 ヶ月となりましたが、会員の皆様のご協力をお願いします。相応しいご紹介がある場合は、会員増強委員が協力します。増強活動、会社訪問など積極的に行います。



現在の見込み会員 1 名。声掛け 4 名。うち 1 名が他クラブに。

■現在の会員増強活動と今後の課題

- ・ 会員増強と退会防止の総合的計画を開発、実施しなければならない。定期的な増強委員会の開催をしたい。
- ・ 会員増強において、未充填職業分類を注視して、常にそれを充填すべき候補者を考慮する。→5 名で 1 名の新会員計画。